

2019年度 事業報告書

(2019. 4. 1 ~ 2020. 3. 31)

一般財団法人 少林寺拳法連盟

目 次

I 総論

1. 社会とのかかわり
2. 3ヶ年方針概要（2018年～2020年）
3. 2019年度重点課題の取り組み結果

II 各事業計画及び事業内容

1. 少林寺拳法の普及及び指導に関する事業

- 【1】大学少林寺拳法部連盟本部合宿
- 【2】学生少林寺拳法連盟委員長・常任委員研修会
- 【3】中学・高校少林寺拳法部連盟本部合宿
- 【4】中学校保健体育における武道授業推進活動

2. 指導者の養成事業

- 【1】支部長・監督研修会
- 【2】少年部指導者講習会
- 【3】指導者講習会
- 【4】支部長・監督資格認定研修会
- 【5】支部長資格仮認定研修会（学生対象）
- 【6】学生指導研修会
- 【7】全国指導者研修会（全国中高武道授業指導者研修会）
- 【8】学校少林寺拳法実技指導者講習会
- 【9】武道授業推進特別研修会
- 【10】運用法研修会

3. 各種大会、講習会、研修会及び研究会等の開催並びに指導員の派遣に関する事業

- 【1】少林寺拳法全国大会
- 【2】シャイニングフェスタ
- 【3】全日本少年少女武道少林寺拳法錬成大会
- 【4】全国高等学校少林寺拳法大会
- 【5】全国高等学校少林寺拳法選抜大会
- 【6】全国中学生少林寺拳法大会

- 【7】少林寺拳法全日本学生大会
- 【8】全自衛隊少林寺拳法大会
- 【9】各種大会
- 【10】各地区学生少林寺拳法連盟合宿

4. 会員の承認及び会員に対する指導・助言

- 【1】理事長研修会

5. 少林寺拳法の技術指導・学科指導、指導技術に関する調査・研究

6. 少林寺拳法に関する機関紙及び図書等の発行

- 【1】少林寺拳法普及の機会を広げ、支援・協力者（団体）を増やしていく
- 【2】出版その他

7. 青少年教育関係諸団体及び武道、スポーツ団体との交流

- 【1】関係諸団体との連携
- 【2】地域社会での協力
- 【3】表彰

8. その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

- 【1】鏡開き・稽古始め
- 【2】宗道臣デー（月間）
- 【3】本部修練
- 【4】危機管理（安全管理）の充実
- 【5】日中交流及び国際交流事業
- 【6】理事会
- 【7】評議員会
- 【8】都道府県連盟・各連盟理事長会議
- 【9】少林寺拳法の知的財産の保護に関する事業
- 【10】事業課活動の拡充

I. 総論

1. 社会とのかかわり

科学技術文明時代とも言われた平成時代、日本は世界第3位の経済大国で、「技術立国」を標榜しました。その先進技術や各種サービスは、世界の平和と福祉など人々に役立つことが大切で、今後の若者に託されています。

世界では、人口増加や環境資源、政治経済、テロなど、日本では超少子高齢化による福祉制度破綻、市場創出や雇用、経済の衰退、教育・人権、震災などの諸問題に直面しています。

このような時代において、人の命や尊厳を大切にすること、その根本である精神と肉体を養いながら、人々が互いの違いを認め、調和を大切にすることが求められます。

政府は、時代に求められる力として、様々な問題を積極的に対応解決する力や、思いやりを持って行動できることなどを「生きる力」として、学習指導要領に定めています。

少林寺拳法は、創始当初より、「護身錬鍛、精神修養、健康増進」、「半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せを」を掲げ、「社会に役立つ人づくりを通じた国づくり」に取り組んできました。

国の未来を担ってゆく若者はいつの時代も国の宝であり、一財連盟は、若者が力強く生きるための体力と精神力を養い、社会貢献に繋げていけるよう、また、中高齢者層の健康寿命促進や豊かな人間関係創出、さらには世代間の交流を念頭に、各種事業を推進します。

少林寺拳法の指導者の使命である「人づくりによる国づくり」が、言葉倒れにならないように、常にこの原点を確認しながら、自惚れでない自信や正義感、慈悲心、行動力を持った人材を育成します。

2020年1月より、世界に拡大をはじめ、現在各国で猛威を振るっている新型コロナウイルス(COVID-19)により、日本各地に大きな影響を受けました。一財連盟においても、春季大学合宿(2月18日より、4週に渡り実施予定)、第23回全国高校選抜大会(於:香川県善通寺市 3月21日~23日開催予定)を、感染拡大防止、その他リスク発生防止の観点より開催中止としました。特に高校選抜大会においては、春季に多くの他スポーツ・武道競技の全国大会が予定されている中、一財連盟が先んじて中止を発表したことは、日頃の安全管理に対する意識の高さが成し得た結果であると思います。出場予定であった高校生、保護者、指導者、関係者のことを考えますと断腸の思いではありましたが、前向きに決断できたと考えています。

終息が全く見通せない状況ではありますが、引き続き感染拡大防止に尽力し、関係各位のご理解、ご協力をいただき、一日も早く安心して修練を再開できる日を目指し、ウィルス対策を視野にいたした新しい修練環境の構築を急ぎます。

2. 3ヶ年方針(2018年~2020年)

開祖は、「自分の可能性を信じ、他人の幸せも考えられる・・・そんな社会に貢献できる人が一人でも増えれば、この世の中は今よりきっとよくなるに違いない」と、幸福運動を熱く語られました。幸福運動を着実に展開してゆくためには、少林寺拳法が目指す「人づくり」の人間像を明確にして、その教育方法をより効果的にしてゆく必要があります。

少子化が加速する中でも活気ある支部はたくさんあり、その理由は、支部長や幹部の魅力、支部の雰囲気や楽しさ、充実感にあります。そこで、教えと技法の研鑽はもちろん、魅力ある指導者を目指し、“指導技術を学ぶこと”が必要不可欠です。

社会変化を捉え、未来を創造しながら、現役指導者のモチベーション向上とともに、若手・女性指導者の育成を行うことにより、会員（保護者）の満足度向上を図り、社会で役立つ組織づくりを推進したいと思います。

また、一般の方々にも少林寺拳法の本質をご理解頂き、その特性に触れて頂く機会を増やし、部内外を問わず世代間の交流や生きる力を養うため、少林寺拳法グループはもちろん、地域行政、他団体ともコラボしてゆきたいと思います。

3. 2019年度の重点課題の取り組み結果

(1) 指導技術の向上と共有化

①時代に即した「より良い指導者像」と、「指導技術の向上計画」の確認をした。各種講習会において、コーチング手法の理論を講義し、グループワークでお互いにブレインストーミングを行い、各グループの発表を聞くことで、各人の中に、時代が求めている「より良い指導者像」を描くことができたと考える。

②指導者用の「支部運営と指導技術の向上」参考資料の提供については、2019年度は実施できなかったため、2020年度に提供予定である。

③暴力、体罰、ハラスメント、薬物使用の根絶促進、安全管理の徹底
各研修会・講習会での安全管理講義、受講者配布資料への掲載など、毎回必ず実施した。
(ハラスメント事例)

- ・高校少林寺拳法部監督によるハラスメント
- ・未成年者との交際における条例違反
- ・大学少林寺拳法部監督によるハラスメント
- ・その他、軽微もしくは短期の相談事項

これらの事案については、優位な立場にある指導者層が、意識下・無意識下を問わず、立場の優劣を逆用する形で起きており、潜在意識に至るまで、指導者としての意識改革を進めることが急務であることを示している。たとえ一部であろうと、今日の社会状況や文化背景にそぐわない過去の常識を前提とした指導が行われている実態を重く受け止め、本連盟の各種研修会・講習会等において、指導法のアップデート（リスクマネジメント、コーチングなど）をたゆまず推進していく計画である。なお、いずれの研修会・講習会を未受講の指導者もいるため、それら指導者に対するフォロー体制づくりが急務である。

(2) 時代に即応した組織体制

①指導者の負担軽減（複数指導者体制、副支部長制度、事務手続き削減、権限委任）について、すでに施策をスタートさせているが、まだ浸透していない面もあるため、今後、研修会や指導者用資料などを用いてアピールしていく。

②学生指導者体制の見直し（支部長資格を持つ監督と若手学生指導員の研修充実）について、

2019年度においても多くの大学指導者が支部長資格を取得した。期限である2021年3月末まで残り1年間において移行完了を目指していく。

- ③若手、女性、専門性を持つ指導者の発掘と育成について、講習会などで門戸を広げて受講しやすいよう取り組んだ。ただし、指導現場の提供がまだまだ間に合っておらず、今後取り組むべき課題の一つである。

(3) 普及活動の促進

当連盟の重点課題として、以下について取り組みを行った。

- ①学域、職域の普及促進。特に警察支部の開設
- ②入会、継続、復帰の会員のため、魅力ある指導者&活気ある支部づくりの促進、広報活動
- ③小・中学生の継続率向上、中学・高校のクラブ増加のための教員支部との連携
- ④中学校武道必修化の採択校の促進
- ⑤健康クラブや会員の増加のため、クラブリーダー研修と会員交流会の実施
一般の方にも、宗道臣デーや支部の地域活動の一環として楽しんでもらう機会を促進
⇒シャイニングフェスタの実施（以下、報告事項に記載）
- ⑥中高年齢層の体調にあったソフトな修練指導法の紹介
⇒明確な取り組みができなかった。今後の検討課題である。
- ⑦会報のリニューアルと活用促進
⇒会報のリニューアルはすでに終わっているため、引き続きの利用促進に励んだ。
- ⑧行事の参加者や参観者に、楽しんでもらうとともに、少林寺拳法の本質や特性について興味・関心を持っていただけるよう企画を行う
- ⑨立合評価法のルール統一と審判員精度向上、並びに防具開発
⇒本部審判委員会のもと、立合評価法レフリーライセンス制試験を実施し、初回は6名が試験に合格した。
- ⑩販売事業増収のための、原価抑制対策と新物品の開発
⇒以下、報告事項に記載。
- ⑪支援者、賛助者の獲得促進

(4) ガバナンス

- ・社会からの信頼を得るためのガバナンスについて、総合的バランスを総覧しながら、当連盟の目的達成との両立を慎重に検討し実施する。

⇒スポーツ庁、日本スポーツ協会の講習会に参加し、社会から求められる内容を確認した。
その上で、当連盟におけるガバナンスコード作成を進めている。

Ⅱ 各事業計画及び事業内容

1. 少林寺拳法の普及及び指導に関する事業

【1】大学少林寺拳法部連盟本部合宿

- | | | | | | | | |
|---|-----|-------|-------|-----------|---|-----------|----------------|
| 1 | 期 日 | 夏季 A週 | 2019年 | 9月 3日 (火) | ～ | 9月 6日 (金) | |
| | | | | | | | ※前日オリエンテーション実施 |
| | | 春季 A週 | 2020年 | 2月18日 (火) | ～ | 2月21日 (金) | |
| | | B週 | 〃 | 2月26日 (水) | ～ | 2月29日 (土) | |
| | | C週 | 〃 | 3月 3日 (火) | ～ | 3月 6日 (金) | |
| | | D週 | 〃 | 3月10日 (火) | ～ | 3月13日 (金) | |
- ※春季は、上記日程で開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となった。
- 2 目 的
- ・少林寺拳法創始目的や在り方の理解を深め、各種技能の向上を通して、生きる力を養い人間力を強化する。
 - ・合宿内での相互交流による自浄作用を図り、仲間づくりを行う。
- 3 対 象
- 大学少林寺拳法部所属の現役個人会員
18歳以上の現役個人会員（高校生除く）
- 4 内 容
- ・学生の特性と社会が学生世代に求めるニーズを含めて企画し、参加したくなる合宿作りを行い、参加校・参加人数を増やす仕掛けを作る。社会人となっても少林寺拳法を継続できるよう仕掛けづくりを行う。
 - ・合宿最終日（4日目）を参加者の自由設計とし、学生自身で考えて、合宿に参画できるようにする。
 - ・支部長資格仮認定研修会対象の合宿とする。
 - (1) 会長技術・講話
 - (2) 技術修練
 - (3) 実習、討議
 - (4) 学科学習
 - (5) 各種講義
 - (6) 鎮魂行
 - (7) 作務
 - (8) トレーニング
 - (9) 運用法練習（立合評価法）
 - (10) その他（支部長資格仮認定研修講義等）
- 5 参 加 校
- 夏季 A週 24所属 249名
- 6 総 括
- ・春季は中止となったため、次年度の幹部対象への合宿と地方での合宿を行うことの周知、徹底が不足しており、今後の状態を鑑みて行ってゆく必要がある。
 - ・昨年度に引き続き、合宿資料に、新入部員勧誘のヒントや、幹部交代引継ぎ事項を提示するなどし、内容の充実を図り、合宿後も部活動運営に活用できるようにし、さらに幹部への講習や事務手続き講習を行った。
 - ・ハラスメントや事務手続き相談ができる「なんでも相談室」を設置した。
 - ・今年度も班別討議をグループで行い、学生同士の積極的な交流が見られた。

- ・熱中症対策として、小まめな水分補給の時間を設けた。
加えて、各道場に湿温度計、経口補水液の設置を行った。
- ・資格別技術で指導員の学科講話（15分間）を行い、教を学んだ。
- ・5つの選択科目を用意し、各自の体力や興味に応じた選択ができた。
- ・閉会式後にテーマソングの合唱と研修生の演武披露を行い、全体記念撮影を行うことで、合宿の楽しさや大学生の元気や一体感を再確認することができた。

【2】学生少林寺拳法連盟委員長・常任委員研修会

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 期 日 | 2019年 8月23日（金） |
| 2 | 目 的 | 学生連盟役員としての自覚を深めると共に、学生連盟運営の方針、大学少林寺拳法部の普及拡大等を検討する。また、学生連盟役員が安心して活動を行えるようにする。 |
| 3 | 対 象 | 各地区学生連盟常任委員 |
| 4 | 参加人数 | 20名 |
| 5 | 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ・学生連盟の価値と在り方について ・危機管理（安全管理、暴力・体罰・ハラスメント撲滅）について ・知的財産管理について ・会計処理について ・全日本学生連盟の今後について |
| 6 | 総 括 | <ul style="list-style-type: none"> ・各地区学生連盟の金銭的な負担軽減のため、全地区が集合し会議を行う際に職員が出向き行った。 ・学生連盟としての組織の今後についての提案など、学生連盟から意見をj得る事ができた。 ・事前に、SNSなどにて質問を受けていたので、当日の質問が少なく実施できた。 |

【3】中学・高校少林寺拳法部連盟本部合宿

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 期 日 | 2019年 8月20日（火） ～ 8月22日（木） |
| 2 | 目 的 | <ul style="list-style-type: none"> ・中高生拳士としての人間力強化（※文科省「生きる力」と連携） ・少林寺拳法の教え、礼儀作法、リーダーシップの養成 ・卒業後の少林寺拳法継続率向上の仕掛け ・参加者増加の仕掛けづくりと、認知度向上 |
| 3 | 対 象 | 中学・高校少林寺拳法部所属の中学生・高校生現役個人会員及び一財連盟所属の中学生・高校生現役個人会員 |
| 4 | 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> （1）会長講話 （2）技術修練 （3）各種講義 （4）鎮魂行 （5）作務 （6）補強運動 （7）その他 |
| 5 | そ の 他 | <酷暑対策> |

・技術修練時間を短縮、休憩時間を小まめに取得（30分実施、10分休憩）、水分補給、塩分補給を促す。

・室温調整の効く休憩場所の提供

<実技指導者講習会との関連>

・実技指導者講習会のプログラムとして、中高合宿と関連させる。

<安全管理>

・合宿参加同意書、健康調査票（※2種ともに事前提出）等により、参加者の健康状態を把握、指導者間で情報共有し指導に臨むことで、未然にケガ等を防ぐ。

6 参加人数 計217名（2017年実績：174名、2018年実施：321名）

7 総括 本年度も昨年度と同様に酷暑の中での開催となり、熱中症予防に努めた。一部の体調不良者は出たが、重度の熱中症を含む傷病者は出なかった。特に技術での指導の際には、一定時間おきに水分補給を呼びかけ、指導陣にもその徹底を周知した。

インターハイ、全国中学生大会の後、8月後半に実施されたこともあり、新学期がスタートしており参加できなかった所属もあり、参加人数が伸び悩んだ。他行事との調整もあるが、開催時期については課題の一つである。

【4】中学校保健体育における武道授業推進活動

1 授業実施に向けた指導員養成事業を行った。

学校実技指導者講習会、全国指導者研修会、花園大学における中学校保健体育科教員免許更新講習を開催し、「中学・高校体育授業指導者資格」発行および少林寺拳法未経験教諭の授業実施へ向け充実を図った。

2 中学校武道授業推進特別研修会の実施、及び各都道府県での実施校増加に向けた取り組み、実施校を1都道府県あたり2校以上とすることを目標に、各都道府県に推進委員を設置し、必修化採択へ向けた促進及び進捗確認を図り、支援を行った。また、特別研修会では各都道府県の推進委員を招集し、地域ごとの中学校武道授業支援体制を築くために武道授業コーディネーターを養成した。

(1) 担当都道府県内における各実施校や教育委員会、都道府県連盟、一財連盟との連携を行った。

(2) 武道授業推進に関連する地域での実情把握とアクションプランを作成した。

(3) 指導可能な指導者に関する把握を行った。

2. 指導者の養成事業

【1】支部長・監督研修会

1 期 日 2019年 5月11日（土）～ 5月12日（日）

〃 6月1日（土）～ 6月2日（日）

2 目 的 支部長・監督として、技術指導とともに、指導技術向上の重要性を再確認し、魅力ある指導者による活気ある支部づくり、地域における振興普及に向けた意識づくりを進める。

また、指導にあたって指導すべき安全管理・保険加入・体罰・ハラスメン

		トの撲滅の徹底を図る。 支部運営と指導技術向上のノウハウを情報共有する。
3 対 象		本部役員、支部長・監督、副支部長、コーチ
4 内 容		(1) 会長講話 (2) 一財連盟の活動方針について ・2019年度の重点課題について ・要望、意見に対する取り組みについて (3) 支部運営、指導者に求められる取り組みについて (4) 指導技術確認（科目の在り方の確認） (5) 指導技術（コーチング等）実習 (6) グループワーク、発表 (7) その他
5 参加人数	5月 112名 6月 80名	
6 総 括		外部講師を招き、「コーチングとコミュニケーションの向上、トレーニン理論に基づく発育発達障がい」について講義、実習を行った。 近年、一財連盟の各種講習会においては、コーチングについて力を入れているが、今回、専門の指導員を招き、より深く理論を学び、実習できたことは、大きな意味を持つ。 講義の中では特に「ペップトーク」に重きを置き、やる気を出させる、褒めて成長を促す手法について、その効果を表す事例紹介とともに、実習が行われた。 また研修会終了後には、希望者に応じて、自我状態の把握（根本については、講義時間に解説）を実施した。 この2つの単元は、今後指導者が指導現場で大きく成長し、魅力ある指導者、活気ある支部づくりに役立てられる内容であった。 今後、これらを伝達研修として、更に広めていくことで、新しい時代に即した支部づくりが加速されていくと思われる。

【2】少年部指導者講習会

1 期 日	2019年 6月29日（土） ～ 6月30日（日） " 9月22日（日） ～ 9月23日（月・祝）千葉
2 目 的	少年部会員の指導現場における環境改善のため、少年部指導の要点の確認とともに、指導技術の向上と共有化を図り、かつ、地域における振興普及に取り組む体制づくりを行う。 また、少年部指導にあたって注意すべき、安全管理・保険加入、体罰・ハラスメントの撲滅の徹底を図る。 なお、支部長研修会を兼ねるため、その要点についての確認を行う。
3 対 象	スポーツ少年団支部長及び16歳以上で初段以上の現役個人会員 ※スポーツ少年団支部長は受講義務。
4 内 容	(1) 会長講話 (2) 支部長向けプログラム ・一財連盟の活動方針、重点課題について

- ・支部運営、指導の在り方について
 - (3) 少年部指導に関する講演、討議、発表等
 - (4) 指導技術の研究発表、評価、共有化資料配布等
 - (5) 発育発達障がい児童との接し方について
- 5 参加人数 6月(連盟本部) 257名(支部長:213名、拳士44名)
9月(千葉) 145名(支部長:122名、拳士23名)
 合計 402名(支部長:335名、拳士67名)
- 6 総括 前年度に引き続き、発達障がい児童との接し方やコーチングの基礎、グループワークを通して、未来のリーダーとなり得る子どもたちの可能性をどのように引き出し、導くのかを考える講習会となった。特にコーチングについては、受講者に「コーチングの目的と方法について」事前にレポートを提出してもらうことで、当日の講義の理解が深まった。また、今年度は発育発達理論とトレーニング法について専門講師を招き、新たな指導技術を提供することができた。

【3】指導者講習会

- 1 期 日 2019年10月12日(土) ~10月13日(日) <1次>
 ※指導者講習会1次は、台風接近に伴い開催中止
 " 11月 9日(土) ~11月10日(日) <2次>
- 2 目 的 ・時代に即した「より良い指導者像」を確認し、「指導技術の向上」の計画を確認する。
 ・拳士としての人間力強化(※文科省「生きる力」と連携)
 ・暴力、体罰、ハラスメント、薬物使用根絶に向けた取り組み。
 ・各種安全管理、対策。
 ・支部長・監督研修会を兼ねて実施する。
 ⇒より多くの指導者に受講いただき、上記目的を指導する機会とする。
- 3 対 象 16歳以上、1級以上の指導者を志す拳士、四段以上の指導者
- 4 内 容 <共通テーマ>
 ・総合的な指導技術(広報勧誘を含む)の向上
 ・暴力、体罰、ハラスメント、薬物使用根絶
 <1次テーマ ※実施予定であったテーマ>
 ・修練体系に基づいた修練法の取得
 (例:柔法法系、柔法運用法、防具を着用した運用法戦術演武等)
 <2次テーマ>
 ・護身の技法としての在り方を踏まえた技法の応用
 (例:剛法法形、剛柔一体の戦術、その他研究等)
- 5 参加人数 57名(職員7名含)(2018年5月実績116名、10月実績87名)
- 6 総括 技術では、川島会長による諸技の根幹をなす各種拳系別の基本的な法形を再確認及び、技法の徹底周知を行った。また、受講者からの質疑を受けた。その他、井上所長と倉本次長による、防具を使用しての修練方法も行った。講義では各種ハラスメントや広報活動についてなどを講義し、グループワークを行い、指導者同士の認識や理解を深めた。
 2019年の秋には、当連盟において各種行事(シャイニングフェスタ、

全国大会など)があり、また他法人においても講習会が実施されたため、推測であるが、それにより受講者が分散してしまい、それぞれの参加人数が目標数を下回ったと思われる。他法人も含め、グループ全体で講習会開催日程の調整が必要である。

【4】支部長・監督資格認定研修会

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 期 日 | 2019年 5月11日(土) ～ 5月12日(日)
" 6月 1日(土) ～ 6月 2日(日)
" 6月15日(土) ～ 6月16日(日) 千葉
" 6月29日(土) ～ 6月30日(日)
" 9月22日(日) ～ 9月23日(月・祝) 千葉
2020年 2月 1日(土) ～ 2月 2日(日) |
| 2 | 目 的 | 支部長・監督の使命、役割、課題を明確にし、支部・少林寺拳法部運営に必要な知識及び少林寺拳法の指導法を修得する。 |
| 3 | 対 象 | 支部・少林寺拳法部の設立・交代希望者、副支部長・コーチ希望者 |
| 4 | 内 容 | (1) 会長講話
(2) 指導者の心構え、姿勢の確認
(3) 支部長・監督になるための必要条件の確認
(4) 技術及び技術指導法の研修
(5) 振興普及活動及び安全管理の研修
(6) 体罰・暴力・各種ハラスメントの根絶指導
(7) 少林寺拳法部運営上の諸手続と具体的方法の研修
(8) 面接審査
(9) 技術審査
(10) 班別討議・発表審査
(11) 各種規則・規程及び制度
(12) 知的財産の運用制度の確認 |
| 5 | 参加人数 | 【合計103名】
5月11日(土)～5月12日(日) <u>19名</u>
スポーツ少年団2名、総合型地域SC1名、実業団支部3名、大学11名、高校1名、体育館支部1名
6月 1日(土)～6月 2日(日) <u>11名</u>
スポーツ少年団2名、大学7名、高校1名、幼稚園1名
6月15日(土)～6月16日(日) 関東 <u>28名</u>
スポーツ少年団1名、実業団1名、大学22名、高校4名
6月29日(土)～6月30日(日) <u>7名</u>
スポーツ少年団1名、実業団1名、大学4名、高校1名
9月22日(日)～9月23日(月・祝) 関東 <u>27名</u>
スポーツ少年団7名、実業団2名、大学14名、高校3名、中学1名
2020年 2月 1日(土)～2月 2日(日) <u>11名</u>
スポーツ少年団5名、教職員1名、大学5名 |
| 6 | 総 括 | 事務手続き、規則、制度、知財管理などの支部長必須事項については、事前学習キットを活用したレポートで学習してもらった。 |

研修会当日は、指導者の使命と役割、魅力ある指導者となるための要件、そして、活気ある支部づくりについて、学び、討議し、発表を行った。次年度は大学監督対象の方がすべて受講できるように周知、準備を行う。

【5】支部長資格仮認定研修会（学生対象）

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 期 日 | 大学少林寺拳法部連盟本部合宿期間中 |
| 2 | 目 的 | 支部長・監督の使命と心得、一財連盟の支部・少林寺拳法部運営に必要な知識を修得する。 |
| 3 | 対 象 | 大学・短大少林寺拳法部（大学扱いの高専も含む）の部員（大学2年生以上かつ初段以上の現役個人会員） |
| 4 | 内 容 | 支部長・監督資格認定研修会の内容に準じる。 |
| 5 | 備 考 | （1）面接審査、技術審査については実際に支部・少林寺拳法部を設立・交代を希望する際に、連盟本部または都道府県連盟に委託の上実施する。
また、場合により、審査の際に技術修練補講も実施する。
（2）本研修会を受講し、得られる支部長資格（仮認定）の有効期間は原則卒業後5ヶ年。なお、一財連盟の各種指導者研修会を受講した場合は、その有効期間は延期される。 |
| 6 | 参加人数 | 夏季 A週 56名
※春季大学合宿は新型コロナウイルス感染拡大のため開催中止となり、本研修会も中止となった。 |
| 7 | 総 括 | 当初、参加資格を大学2年生以上としたが、大学によっては部員数が少なく低学年でも幹部になるため、合宿生の誰もが参加できるようにした。
グループワークでは大学の垣根を越え、上級生が下級生をまとめ上げ、お互いに意見を出し合える雰囲気を創っており、参加資格制限をなくしたことによる良い影響が出ていたと思われる。
受講者の今後を考えて施策が必要である。卒業後、一時的に少林寺拳法を離れたとしても、少林寺拳法の情報を与える、あるいは、自然と入ってくるような仕掛けづくりが必要であり、そうすることで、復帰はもちろんのこと、支部長になる拳士も増えてくると感じる。 |

【6】学生指導研修会

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 期 日 | 2019年 6月15日（土） ～ 6月16日（日）千葉
2020年 2月 1日（土） ～ 2月 2日（日） |
| 2 | 目 的 | ・時代に即した「より良い指導者像」を確認し、「指導技術の向上」の育成計画を確認する。
・拳士としての人間力強化
・暴力、体罰、ハラスメント、薬物使用根絶、安全管理徹底に向けた取り組み。
・支部長・監督研修会を兼ねて実施する。
⇒より多くの指導者に受講いただき、上記目的を指導する機会とする。
・立合評価法の普及促進 |
| 3 | 対 象 | 満22歳以上、二段以上の現役個人会員 |
| 4 | 内 容 | （1）会長講話 |

(2) 各種講義

・指導技術の向上

⇒大学生の現状把握、指導体制、暴力・体罰・ハラスメント、薬物使用根絶、広報・勧誘について

・安全管理、傷害保険、損害賠償責任保険加入の徹底

(3) 技術修練

・指導技術の向上

⇒技法、科学的トレーニング

・学生大会に関わる最新の競技ルールについて

・立合評価法（技術修練、審判講習※6月のみ実施）

(4) その他

・問題点等ヒアリング、解決法提示

5 参加人数	6月（千葉）	60名
	2月（連盟本部）	71名
	合計	131名

6 総括

現代の学生に合わせた、指導法、コーチング理論、安全管理を行った。本研修会はリピーターが多く、毎年新しい発見を求めて受講されるため、常に新しい何かを提供し続けなくてはならない。

今回は、コーチング基礎に関する講義、それに伴うグループワーク、発表という一連の流れを日程に組み入れることで、現代の指導者として必要なものは何か、学生は何を欲しているのか、それを満たすための適正な指導法は何か、ということを学んでいただいた。

<千葉>

関東地区での本研修会では初めて2日間日程で実施した。また場所も千葉市にある企業研修所で行ったため、技術修練会場としては手狭であったが、同時並行で行われた認定研修会とセットで考えると使いやすい環境ではあった。次回はできるだけ広い環境で修練できるよう、安全管理も含めて開催施設を検討していく。

<連盟本部>

毎年ではあるが、丸亀ハーフマラソンの日程と重なり、宿泊施設確保が困難だった受講者が多く見受けられた。周辺の大きな行事と重ならない日程調整が必要である。また今回は、運用法レフリーライセンス制試験も同時並行で行われたが、職員間の連携も良くとれ、問題なく実施できた。

【7】全国指導者研修会（全国中高武道授業指導者研修会）

1 期 日	2019年 9月14日（土）～ 9月16日（月・祝）
2 場 所	千葉県勝浦市（日本武道館研修センター）
3 目 的	・中高授業の指導スキル習得 ・中学校武道授業の価値、役割について理解する
4 主 催	公益財団法人日本武道館・一般財団法人少林寺拳法連盟
5 対 象	(1) 中学校及び高等学校の保健体育教員 (2) 外部指導者またはその候補者 (3) 都道府県連盟の推進委員または中学武道授業を推進していただける方

	(4) 少林寺拳法未経験の教員
	(5) 教員志望の大学生
6 内 容	(1) 各種講義 (2) 講義実技 (3) 講義討議 (4) 演習 (5) その他
7 参加人数	54名
8 総 括	<p>2013年度より公益財団法人日本武道館との共催により国庫補助事業として全国各地の中学校武道必修化における指導者の育成および次世代を担う指導者の育成を目的に開催された本事業は、今回で7回目を迎えた。また、中学校武道必修化に特化した研修会としては2回目となる。</p> <p>日本体育大学 近藤教授から運動好きの子どもを増やすために武道授業で求められる基礎理論等に関する講義をいただき、授業はもちろんのこと道場の子どもへの指導全般に生きる視点を専門家からいただいた。また、講義実技では、中学校武道必修化プロジェクト委員会委員が講師として昨年から精査された武道授業における各指導法の解説およびグループワークや発表を行い、専門的な知識・指導法の研修が行われた。</p> <p>外部指導者から授業実施に向けた自信を付けられたと肯定的な声をいただいた。今回は保体教員の参加者に対してシンプルかつ細かな視点を加えることで、確かな自信を身に付けさせることができる研修会を模索する。</p>

【8】学校少林寺拳法実技指導者講習会

1 期 日	2019年 8月 20日(火) ～ 8月22日(木)
2 目 的	<p>2012年度より実施された中学校保健体育科における武道必修化において、武道が日本で体系化された武士道の伝統に由来する我が国固有の文化であることや、授業の目的を正しく理解し、青少年が人格形成および「生きる力」を養うことができるよう、講義・実技・討議等を行い、指導者の育成をする。また、中学校、高等学校の部活指導における資質と安全かつ技術力向上を図るための講義・実技・討議等を行い、学校における武道指導の充実に資する。</p> <p>A 中高部活動指導者（支部長研修）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中高の指導現場に即した教えと技法の習得 ・生徒への人間力向上、楽しく長続きする修練法の共有、指導力の向上 <p>B 中高授業指導者（武道授業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業実施に必要な指導計画と指導法の伝達 ・生徒のライフスキル向上に向けた実践例等の共有
3 主 催	スポーツ庁・一般財団法人少林寺拳法連盟
4 対 象	<p>(1) 中学校及び高等学校の保健体育教員</p> <p>(2) 外部指導者またはその候補</p> <p>(3) 都道府県連盟の推進委員または中学武道授業を推進していただける方</p> <p>(4) 学校の少林寺拳法部長・監督等やそれを目指す者 (外部指導者を含む)</p> <p>(5) 教員志望の大学生</p>
5 内 容	(1) 解説「学校体育における武道指導の在り方について」スポーツ庁調査官

- (2) 会長講話
 - (3) 講義
 - (4) 講義実技
 - (5) 講義討議
 - (6) 演習
- 6 参加人数 42名
- 7 総括 中高合宿と並行して行われる学校夏休み期間の行事として、中高指導者研修会としての内容を色濃くし実施した。例えば、「部活と授業」の共通のプログラムにおいて、中高生指導に必須となるコーチングの指導法や実技、生徒の人間力を引き出すための講義実技等を取り入れ、より一層中高指導者としてスキルを高める研修会とした。
- 「授業」選択者の実技では、短時間で効果のある指導法と授業計画、評価、グループワーク、発表を行い、授業を行えるための基礎講座を行った。

【9】武道授業推進特別研修会

- 1 期 日 2020年 1月25日(土) ～ 1月26日(日)
- 2 目 的
- ・各地域におけるアクションプランの作成、モデル県の実践例を発表・情報共有し、地域ごとの課題を明確化した。
 - ・各都道府県の武道授業推進委員等が各地の教育委員会や学校に積極的広報ができるように研修を行い、武道授業コーディネーターを養成した。
 - ・成果報告書として研修会の備忘や各地域の推進の手立てとして、中学校武道授業推進ガイドライン作成に必要な各地域の採択状況等の情報を収集した。
- 3 主 催 一般財団法人少林寺拳法連盟
(スポーツ庁／武道等指導充実・資質向上支援事業)
- 4 対 象 都道府県連盟の武道授業推進委員またはその代理
- 5 内 容
- (1) 講義
 - (2) 講義実技
 - (3) 講演
 - (4) 講義討議
 - (5) その他
- 6 事業内容
- (1) 授業コーディネーターの養成
学校・教育委員会などとの連携、情報共有、課題抽出と検討を行い、各地域の授業コーディネーターリストを作り、教育支援人材が紹介できる体制づくりを行った。
 - (2) 授業運営支援
学校の状況に応じた授業支援や調整、武道複数種目の実施の要請に対応できるよう授業実施のための研修を行った。
 - (3) 指導者リストの作成
都道府県連盟の理事長、事務局長、推進委員(授業コーディネーター)に自身の都道府県下における指導者リスト作成を依頼し、各地域での管理を依頼した。
 - (4) 事業推進ガイドラインの作成
既に実施された授業で得た経験知や研究成果、特別研修会等で共有され

た情報・知識・技能・指導技術および外部有識者の知見を集約した内容をもとに指導法ガイドラインを中学校武道必修化委員会で編成・作成した。

- 7 参加人数 35名
- 8 総括 第1回では中学校武道授業推進の概要を実施例や武道授業に触れることで例示し、第2回ではスポーツ庁の方針である複数武道授業実施に対応するための短時間で効果のある授業について一財連盟から情報共有を行った。また、グループ討議でアクションプランの作成、各地域に教育委員会へのアクション依頼と学部指導者リストの作成を依頼した。今回の第3回では、第1、2回で培った土台を生かし、他の地域との情報共有することによって、各地域に合わせた具体的アクションプランと課題を抽出することができ、各地域の現在地点を確認し合うことができた。また、積極的に推進活動を行っている地域では着実に成果に結びついていることが確認できた。
- また、モデル校の取り組みを実施した地域では、授業プログラムの開発支援が可能となり、各学校において授業実施・計画・運営の相談への協力など学校授業における一定の指導力を身に付けた。これにより、学校や地域の状況に応じた調整や武道複数種目の実施の要請に対応できるようになった。次年度は、全都道府県に一定の研修を行いつつ、積極的な地域のサポートに力を入れていく。

【10】運用法研修会

- 2019年度は開催しなかった。(地方単独での運用法研修会は除く)
- 2020年2月に運用法レフリーライセンス制試験が初めて実施され、6名がライセンスを取得した。今後は更にライセンス取得者を増やし、各地で研修会が実施できるよう土台作りに努めていきたい。

3. 各種大会、講習会、研修会及び研究会等の開催

並びに指導員の派遣に関する事業

【1】少林寺拳法全国大会

- 1 期 日 2019年11月23日(土・祝) ～ 11月24日(日)
- 2 場 所 愛知県(スカイホール豊田)
- 3 目 的 各都道府県代表の会員が、日頃の修練の成果を論文、演武にて発表し、共に学び合う。大会テーマ「原点回帰～半ばは自己の幸せを 半ばは他人の幸せを～」のもと、大会に集う全ての拳士が自身の修練の原点、目標を明確にし、今後の修練の糧とする。
- 4 方 針 大会予算については助成金を活用し、主管連盟内の各所属や拳士に新たな負担を求めない。また、式典の簡素化を行い、華美な設営等は控える。
- 5 主 催 一般財団法人少林寺拳法連盟
- 6 主 管 愛知県少林寺拳法連盟
- 7 対 象 一般財団法人少林寺拳法連盟の現役個人会員
- 8 参加人数 588所属 2,623名
- 9 総 括 愛知県連盟の過去2度にわたる全国大会主管の豊富な経験を基に、盤石な

準備と体制で運営がなされた。また「羅漢鍊拳図」をバックに、白衣殿の絵画そのままに笑顔の修練を再現された開催県アトラクションは、会場一体となる演出であった。また、大会運営システムを使用し、0.5点単位での採点方式を実施したのは、全国大会では初めてのことである。今大会でシステムの事前準備と運用のマニュアルを作成することができたので、今後のシステム使用が容易になると予想される。

【2】シャイニングフェスタ

- 1 期 日 2019年10月19日（土）～20日（日）
- 2 目 的 健康増進に特化した体験セミナーを開催する。
- 3 対 象 クラブリーダー・健康クラブ会員・所属長・拳士・保護者・その他一般
- 4 参加人数 150名（総集計数）
- 5 内 容 1日目

- ① 健康プログラム
- ・子供達に体幹を鍛える健康運動
 - ・丹田を意識した呼吸方法、丹田を中心とする動作方法
- ② 怪我をさせない少林寺拳法の修練方法（部内・部外）
- ③ 講話（金剛禅総本山少林寺 管長）
- ～テーマ「心豊かな人生をおくるために」～
- ④ 少林寺拳法の技法をいかした、腰を痛めず介護する方法

2日目

- ⑤ 健やか座禅会
- ⑥ 講演（UNITY 代表）
- ～テーマ「人生100年時代、輝き続けるために私たちができること」～
- ⑦ 少林寺拳法の動きを介護に役立てられる体の使い方
- ⑧ パネルディスカッション（介護、怪我から学んだこと）

今回は達磨祭の中での実施となるが、会員を含め地域の人達に、元気に楽しく暮らすことを提言する行事として、より発展させつつ続けていくことが大切である。さらにシャイニングフェスタを続けることで、まずは多度津町近隣地区へ徐々に広がることを期待したい。

- 6 総 括 今年度初回の行事で、イベント名称「シャイニング」が表すように「いくつになっても輝き続けられる心と体を養う」をテーマに実施した。参加者からは、これからの日常生活の中で活かしていきたい等の感想があり、クラブリーダーのみに限った研修については好評であった。行事企画内容が確定しきれていない状態での運営となり、準備不足が否めず、広報・周知等が不十分となった。また、他行事及び地元祭等との日程が近接したことも一要因となり、一般参加者が予定より少なかったと思われる。そのためにも春から秋にかけての各行事スケジュール調整とシャイニング実行委員会体制を整える必要があった。今回は、上記を踏まえた上で、少林寺拳法らしさを追究しつつ、広く地域住

民にアピールできる内容が課題である。

【3】全日本少年少女武道少林寺拳法錬成大会

- | | |
|--------|---|
| 1 期 日 | 2019年 8月 3日 (土) |
| 2 場 所 | 東京都 (日本武道館) |
| 3 主 催 | 公益財団法人日本武道館、一般財団法人少林寺拳法連盟 |
| 4 後 援 | スポーツ庁、日本武道協議会 他 |
| 5 対 象 | 全国の小学生・中学生会員 |
| 6 参加人数 | 1,460名 |
| 7 テーマ | 「夢に向かって～あなたと共に～」 |
| 8 総 括 | 本大会は、「夢に向かって～あなたと共に～」をテーマとし、全国から参加した少年少女拳士が元気いっぱい、基本錬成・演武錬成・稽古錬成の3本柱を軸に、日ごろの修練の成果を披露した。演武錬成では、単独、組、団体演武に分かれ演武を披露。また稽古錬成では、指導員により演武の要点について指導がなされ、他の所属拳士との交流を深めた。 |

【4】全国高等学校少林寺拳法大会

(兼 平成31年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会)

- | | |
|--------|--|
| 1 期 日 | 2019年 8月 1日 (木) ～ 8月 4日 (日) |
| 2 場 所 | 宮崎県 (KIRISHIMA ツワブキ武道館) |
| 3 目 的 | 全国の高等学校における少林寺拳法部間の親睦交流と、技術の向上をはかり、少林寺拳法の正しい姿を一般に公開して、高校生として健全な精神と肉体を育成する。 |
| 4 主 催 | 一般財団法人少林寺拳法連盟、公益財団法人全国高等学校体育連盟、宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎市、宮崎市教育委員会 |
| 5 対 象 | 一般財団法人少林寺拳法連盟の現役個人会員 (高校生) |
| 6 参加人数 | 44都道府県 178校 675名 |
| 7 総 括 | 2014年に少林寺拳法がインターハイ種目になってから6回目の大会であった。今大会は宮崎市役所スポーツランド推進課に設置された大会実行委員会により、入念に準備が進められ、少林寺拳法をしていない方も開催のためにご尽力いただいた。8月の宮崎県での開催であったので、熱中症などの心配があったが、空調の効く素晴らしい会場とインターハイ公式スポンサーのポカリスエットのサンプリングコーナーにより、十分に水分補給を行うことができ、大きな事故や怪我もなく無事終了することができた。宮崎県少林寺拳法連盟からも矢野会長、山本理事長をはじめ、物心両面にわたるご支援を賜った。開催地からはJR九州にもご協力をいただき、大会期間中は列車を増便していただいた。 |

【5】全国高等学校少林寺拳法選抜大会 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止

- | | |
|-------|--|
| 1 期 日 | 2020年 3月21日 (土) ～ 3月23日 (月) |
| 2 場 所 | 香川県 (善通寺市民体育館) |
| 3 目 的 | 個人会員 (高校生) が、日頃の修練の成果を弁論、演武にて発表し共に学び合う。また、技術講習を通して技術の向上はもとより、全国の拳士との |

横の繋がりを実感し、少林寺拳法の魅力を再確認する。

- 4 主 催 一般財団法人少林寺拳法連盟、全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
- 5 対 象 一般財団法人少林寺拳法連盟の現役個人会員（高校生）

【6】全国中学生少林寺拳法大会

- 1 期 日 2019年 8月10日（土） ～ 8月12日（月・祝）
- 2 場 所 香川県（善通寺市民体育館）
- 3 目 的 個人会員（中学生）が、日頃の修練の成果を論文、演武にて発表し共に学び合う。また、技術講習を通して技術の確認はもとより、全国の拳士との横の繋がりを実感し、少林寺拳法の魅力を発見する。
- 4 方 針 収入に見合った大会運営を行う。
- 5 主 催 一般財団法人少林寺拳法連盟、全国中学校少林寺拳法連盟
- 6 主 管 香川県少林寺拳法連盟
- 7 対 象 一般財団法人少林寺拳法連盟の現役個人会員（中学生）
- 8 参加人数 422校 810名
- 9 総 括 令和を迎え初めての今大会は「志～切り拓け 新時代～」をテーマに掲げ、4年ぶりに香川県にて開催した。運営面では、会場の観客席不足や駐車場の不便さのハード面と、スタッフや事前準備不足のソフト面、両面において反省があげられた。一方、都道府県連盟より推薦の若手審判員を派遣いただく、新たな制度をスタートすることができた。

【7】少林寺拳法全日本学生大会

- 1 期 日 2019年11月 4日（月・祝）
- 2 場 所 千葉ポートアリーナ（千葉県千葉市）
- 3 目 的 学生会員が日頃の少林寺拳法の修練の成果を発表し、共に学びあう。
- 4 主 催 全日本学生少林寺拳法連盟
- 5 対 象 大学少林寺拳法部所属の現役個人会員（大学生）
- 6 参加人数 140校 1424名
- 7 総 括 今大会は「真楽」のテーマが設け、物事に真剣に打ち込んでいる、まさにその時を味わう真なる楽しさを持って臨む意思を表しており、まさにテーマ通りの大会であった。
今年例年と違う会場であったが、大会実行委員が力を合わせ、また、多くの援助を頂き、学生らしい素晴らしい大会となった。
また、表彰式では、ここ数年間続いている各地区学生連盟からの副賞（地域の特産物等）が贈られるなど、学生ならではの趣向が表れていた。

【8】全自衛隊少林寺拳法大会

- 1 期 日 2019年 8月 3日（土）
- 2 場 所 航空自衛隊 芦屋基地（福岡県遠賀郡）
- 3 目 的 自衛隊少林寺拳法部所属の会員が日頃の修練の成果を発表し、共に学びあう。
- 4 主 催 全自衛隊少林寺拳法連盟
- 5 対 象 自衛隊少林寺拳法部所属の現役個人会員

- 6 参加人数 計130名（内、拳士60名） 15支部
- 7 その他 一財連盟の関わる事業として以下を支援する。
 （1）自衛隊拳士の活性化
 （2）全自衛隊少林寺拳法連盟のPR（高校生、大学生拳士に対して）
- 8 総括 第45回を迎えた本大会は、全国各地の陸・海・空自衛隊の拳士が集まり、それぞれの種目に分かれて演武競技が行われた。大会後、川島会長による技術講習が行われ、地元拳士も加わり、自衛隊拳士との交流を行った。

【9】各種大会

- 1 期 日 2019年 4月 ～ 2020年 3月
 各地区連盟、学生連盟大会等を開催。
 ※別紙参照

【10】各地区学生少林寺拳法連盟合宿

- 1 期 日 2019年 4月 ～ 2020年 3月
 各地区学生連盟にて開催

4. 会員の承認及び会員に対する指導・助言

【1】理事長研修会

一財連盟の下部組織である都道府県連盟・各連盟の理事長としての使命と役割を事前レポートによる確認とし、実施した。

5. 少林寺拳法の技術指導・学科指導、指導技術に関する調査・研究

指導者の指導力向上のため、技術指導、学科指導、指導技術の向上を目指す。

- 1 教材・指導書・技術DVD等の企画・制作
- 2 新型防具（胴）・技術上達のための道具の開発
- 3 拳士の立合評価法技術の向上のための修練法の展開
- 4 立合評価法競技、審判員の育成及び普及活動
- 5 立合評価法・運用法の修練法、指導法に関する資料・DVDの企画・製作
- 6 指導技術、その他必要な事項に関する調査、研究

6. 少林寺拳法に関する機関紙及び図書等の発行

【1】少林寺拳法普及の機会を広げ、支援・協力者（団体）を増やしていく

少林寺拳法の広報活動推進を積極的に図り、関係団体の拡張及び協力体制の強化に努めた。

- 1 各種イベントへの積極的参加
- 2 地元（香川県）での足固めを強固に行い、各方面との結びつきを強める。
- 3 当法人の活動行事等に対して、マスコミ取材への協力及び有効活用を図る。
- 4 普及活動に繋がる見学・表敬訪問・研修等各種団体の受入れ

- 5 良い口コミの波及を狙う。
- 6 賛助会員の拡大を図る。

【2】出版その他

一般財団法人少林寺拳法連盟から発信される情報を正しく会員に知らせ、少林寺拳法に対する正しい理解と普及を図るために次の活動を行った。

- 1 『会報少林寺拳法』の刊行（年4回の季刊発行）
 - （1）拳士の声を広く集め誌面に活かし、会員全体で誌面を創りあげていく。
⇒読者との質疑応答を行う。
 - （2）読者がワクワクする仕掛けづくりを行う。
 - （3）より多くの拳士にスポットを当てていく。
 - （4）指導者間で共有できる事例を取り上げていく。
- 2 一財連盟ホームページの運営
 - （1）見やすいホームページの作成を目指す。
 - （2）閲覧者を増加させる。
⇒会報などとタイアップする。
- 3 Facebook、Instagramの運営
新鮮な情報を提供していくと同時に、各種行事のPRも行っていく。
- 4 総括：「会報少林寺拳法」一財連盟各拳士職員に誌面を担当してもらい、誌面のコンテンツを増やした。公式ウェブサイトやFacebookでは、その時々最新の情報をアップロードし、広報に努めた。

7. 青少年教育関係諸団体及び武道、スポーツ団体との交流

【1】関係諸団体との連携

公益財団法人日本武道館、日本武道協議会、日本武道学会、公益財団法人日本スポーツ協会、一般財団法人滝井記念財団、少林寺拳法振興議員連盟、大学スポーツ協会（UNIVAS）等の関係諸団体の会議、懇親会、大会等に参加、出席をし、交流を図った。

【2】地域社会での協力

各地域において関係諸団体との協力連携を図り、宗道臣デーや各種行事を通じて積極的な交流促進に努めた。特に外部団体との協力し、地域社会での貢献と交流が前年度よりも増加した。

香 川	活動名称	場所
1 5月	チャレンジデー協力	連盟本部
2 6月	多度津商工フェア協力	多度津町（商工会議所青年部）
3 8月	たどつ夏まつり協力	多度津町（商工会議所青年部）
4 8月	まるがめ婆娑羅まつり協力	丸亀市（商工会議所青年部）
5 10月	多度津フェスティバル	多度津町（商工会議所青年部）
6 1月	香川県警察女性刑務官対象の講習会	（1月中に3度開催）
7 3月	商工会議所青年部婚活事業協力	多度津町（商工会議所青年部）

8	月1回	多度津フェスティバル会議	連盟本部
9	月1回	多度津商工会議所青年部 定例会	商工会議所（商工会議所青年部）

東京事務所		活動名称	場所
1	4月	桜祭り（支援協力）	宮新町会（宮仲公園・区制連絡）
2	5月	おおつか音楽祭（演武披露）	大塚駅前・東京研修センター
3	5月	春の全国交通安全運動（支援協力）	宮新町会（宮仲公園前）
4	5月	豊島区ゴミゼロデー清掃活動	宮仲公園（宮新町会）・空蟬橋歩道付近（伸和町会）
5	7月	チビッ子納涼花火大会（支援協力）	宮新町会（宮仲公園）
6	9月	秋の全国交通安全運動（支援協力）	宮新町会（宮仲公園前）
7	10月	東京よさこい祭 in 大塚（準備）	※台風19号の為、開催中止
8	10月	としまスポーツまつり（演武披露）	豊島区立総合体育場
9	10月	だるま寄席	東京研修センター（連盟協力）
10	10月	大塚商人祭り（支援協力）	大塚駅周辺（大塚北口商栄会）
12	12月	ふれあい給食会（支援協力）	豊島区立豊成小学校（宮新町会）
13	12月	町会夜警（支援協力）	宮新町会・伸和町会内
14	1月	巣鴨警察署 鏡開き式（参加）	巣鴨警察署内
15	月1回	大塚駅・地域の清掃活動（支援協力）	大塚駅前・宮新町会・伸和町会内
16	不定期	防災訓練・救急救命講習会（参加）	大塚北口商栄会・宮新町会・伸和町会
17	月2回	大塚駅周辺環境浄化パトロール（参加）	大塚駅周辺（豊島区・巣鴨警察・巣鴨防犯協会）

【3】表彰

永年の功績が認められ関係団体より表彰を受けた。

1 日本武道協議会

- (1) 少年少女武道優良団体表彰：和歌山岩出スポーツ少年団（和歌山）
デンソー少林寺拳法部（愛知）
- (2) 武道功労者表彰：西内 一（千歳スポーツ少年団・北海道）
- (3) 武道優良団体表彰：愛知県少林寺拳法連盟

※（2）、（3）については内諾中。表彰式については現時点未定。

8. その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

【1】鏡開き・稽古始め

本年度は、同日に師家承継式を開催したため、本行事は開催されなかった。

【2】宗道臣デー（月間）

1 期 間 2019年 5月

- 2 内 容 少林寺拳法の理念を、実践を通じて学び取ることを目的として、地域の状況に応じた社会奉仕活動を、全国的に展開する。
具体的活動内容は、支部・少林寺拳法部・県連等の活動団体単位で検討する。
- 3 総 括 宗道臣デーは、少林寺拳法創始者 宗道臣の志を原点に、少林寺拳法の修行の一環として毎年5月に一財連盟に加盟する各連盟、ブロック、協会（連盟）、支部・少林寺拳法部のすべてを対象に全国的に行う社会運動である。他人のこと、環境のこと、生きることなどを考える場として実践活動を行い、清掃活動を始め、老人ホームへの訪問など各団体において特色ある活動を展開している。本年度も多くの報告が一財連盟に寄せられた。

【3】本部修練

- 1 期 日
- | | | | |
|------|-----------------------|------|------|
| 一般支部 | 2019年 7月28日(日) | 5支部 | 117名 |
| | 2020年 3月15日(日) | 開催中止 | |
| 学校関係 | 2019年 6月20日(木)・21日(金) | 1校 | 193名 |
| | 11月12日(火)・13日(水) | 1校 | 240名 |
| | | 合計 | 550名 |
- 2 目 的 参加者が連盟本部の雰囲気に触れることで、日々の修練意欲を高揚させる。
- 3 対 象 一般財団法人少林寺拳法連盟の現役個人会員
- 4 総 括 日頃と違った本部独特の雰囲気の中で修練を行い、修行意欲の向上となった。夏季修練では、熱中症対策を講じて開催を行った。
学校関係における本部修練は、日頃の授業で修練してきた成果を発表する場であり、集団行動を身に付ける場となった。

【4】危機管理（安全管理）の充実

一財連盟の各種研修会、講習会においては、必ず「安全管理」の講義を実施し、また受講者への配布資料には、安全管理に関する事項を組み入れた。

- ① 対人間のトラブル対応については、少林寺拳法の教えである自他共楽の精神とともに、日本スポーツ協会が掲げるプレーヤーズセンタードの考え方を伝えた。加えてコーチング理論を学習することで、指導者が学び続けプレーヤーの成長を支援することの大切さを伝え、無用のトラブルを防ぐよう学習を行った。
- ② 対物の安全管理については、もし事故やケガが発生した場合の初期動作の重要性について、事例を挙げて伝達を行った。訴訟社会の現代において、万が一のことを考えた保険加入や、支部内連絡体制などを確立することで、最小限の被害で抑えることを目指し、周知徹底を図った。
- ③ 組織におけるガバナンス（組織統治）、インティグリティ（誠実性）についても確認を行い、武道・スポーツ団体として、社会から何を求められているのか、なぜ求められるようになったのかを解説し理解してもらった。
何よりも指導者一人一人の考え、行動が組織を形成することにおける責任の重さについても触れた。

【5】日中交流及び国際交流事業

少林寺拳法グループが日中国交正常化以来継続してきた日中交流事業を一層促進し、特に人

材育成と人的交流に力を入れた活動を展開した。

1. 訪中事業

(1) 「2019年 Shorinji Kempo Group 訪中団」

主 催 少林寺拳法グループ
参加者 58名
・少林寺拳法の門信徒・会員・OB・縁者・関係者
・団役員、スタッフ
日 程 2019年6月11日（火）～6月16日（日）5泊6日
訪問地 上海 → 鄭州 → 登封 → 昆明 → 上海
活動内容 [交流活動]
・鄭州大学 / 歓迎式典、「宗道臣文庫」見学
・河南省留学生OBとの懇親昼食会
・嵩山少林寺 / 交流40周年記念「式典」、「植樹祭」
[開祖ゆかりの地の見学、その他の観光]
・登封 / 嵩山少林寺「白衣殿壁画」「開祖帰山記念碑」「塔林」
・雲南 / 「大理」「石林」

(2) 「2019年 Shorinji Kempo 大学生・高校生拳士訪中団」

主 催 少林寺拳法グループ
(中華人民共和国駐日本国大使館からの招待を受けて実施)
受入団体 中日友好協会
参加者 112名
・少林寺拳法を学ぶ大学生・高校生 / 97名
(大学生47名・高校生50名)
・団役員、引率者、スタッフ / 15名
日 程 2019年8月25日（日）～8月30日（金）5泊6日
訪問地 北京 → 登封 → 鄭州 → 北京
活動内容 [交流と学習活動]
・程永華前中国駐日大使講演会
・鄭州大学・鄭州中学の大学生・高校生との交流会
[社会見学・観光]
・世界遺産「万里の長城」
・ネット通販大手先進企業「京東 / JD」
・民間伝統芸能「雑技」鑑賞
・Shorinji Kempo 開祖宗道臣ゆかりの地「嵩山少林寺」
・屋外ミュージカル「禪宗少林音楽大典」鑑賞
・道教文化「中岳廟」
・東洋医学の粋「河南中医薬大学」

(3) 「2019 日中青少年交流推進年元年☆しめくくりの旅

Shorinji Kempo 大学生・高校生拳士 訪中団」

主 催 少林寺拳法グループ
(中日友好協会からの招待を受けて実施)
受入団体 中日友好協会
参加者 79名
・少林寺拳法を学ぶ大学生・高校生 / 79名
(大学生28名・高校生51名)
・団役員、引率者、スタッフ / 13名
日 程 2019年12月21日（土）～12月25日（水）4泊5日

訪問地	北京
活動内容	<p>[交流と学習活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中日青少年友好交流大会 ・中国日本友好協会による歓迎夕食会 (北京体育大学武術学院学生との交流) ・北京林業大学による歓迎式典及び交流 ・文化体験・交流 (北京林業大学学生との切り紙、餃子・たこ焼き作り体験交流) <p>[社会見学・観光]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的街並み / 南鑼鼓巷見学 ・民間伝統芸能 / 雑技 ・世界遺産 / 万里の長城 ・コワーキング企業 / 優客工場 (UCOMMUNE)

2. その他の交流

(1) 日中友好協会

- ・日中友好協会主催「日中友好新年会」に出席

日 時	2020年1月21日 (火)
場 所	如水会館
出席者	少林寺拳法グループ 相談役 宗由貴 一般財団法人少林寺拳法連盟 会長 川島一浩

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止への相互の物資支援と応援メッセージの交換

- ・少林寺拳法グループからの支援 (2020年2月)
少林寺拳法グループから中国各関係団体へ応援メッセージ画像発信
嵩山少林寺の呼びかけに応じ、河南省の医療機関に、マスク・体温計・医療用ゴーグルなどを支援
- ・中国各関係団体からの支援
河南省旅游局寄贈の医療用マスク1,000枚を受領 (2020年3月)

3. 海外に指導員・演武者等を派遣し、少林寺拳法の海外普及に貢献する。

(1) 日本・オーストリア友好150周年記念事業

令和元年度オーストリア共和国派遣日本武道代表团

団長：高村 正彦 先生

期 日 2019年11月6日 (水) ~ 11月13日 (水)

場 所 オーストリア共和国ウィーン

内 容 (1) 表敬訪問：政府機関・市庁舎等

(2) 武道セミナー

(3) 演武大会 (交流ワークショップ含む)

参加人数 合計77名 (内、少林寺拳法6名)

【6】理事会

(2019年)

4月20日 (土) ①2019年度少年少女武道優良団体の推薦について

②2019年4月度都道府県連盟・各連盟理事長会議について

5月25日 (土) ①2018年度事業報告書の承認について

- ② 2018年度収支決算書の承認について
- ③ 2019年度定時評議員会の開催について
- ④ 運営指導関係について
- ⑤ シャイニングフェスタについて

9月28日(土) ① 裁判・トラブルについて

- ② 会費、会員制度の見直しについて
- ③ 都道府県連盟・各連盟理事長会議について
- ④ シャイニングフェスタについて
- ⑤ 『2019年少林寺拳法全国大会 in あいち』について
- ⑥ 第3回中学校武道授業推進特別研修会(スポーツ庁委託事業)について

(2020年)

1月11日(土) ① 裁判・トラブルについて

- ② 資産運用について
- ③ 顧問・参与の任期について
- ④ 都道府県連盟・各連盟理事長会議について

3月14日(土) 書面決議

- ① 2020年度事業計画(案)について
- ② 2020年収支予算書(案)について
- ③ トラブル(報告)について

【7】評議員会

(2019年)

6月22日(土) ① 2018年度事業報告書の承認について

- ② 2018年度収支決算書の承認について
- ③ 運営指導について
- ④ シャイニングフェスタについて
- ⑤ 裁判関係について
- ⑥ 少林寺拳法連盟の今後について

(2020年)

3月14日(土) 書面決議

- ① 2020年度事業計画(案)について
- ② 2020年収支予算書(案)について
- ③ トラブル(報告)について

【8】都道府県連盟・各連盟理事長会議

1	期 日	2019年 4月20日(土) 連盟本部
		” 9月28日(土) ”
		2020年 1月11日(土) ”
2	目 的	「会長の意思、組織の決定事項等の伝達、各連盟間の意思疎通、情報交換の場」「各連盟からの意見・情報収集の場」とした会議とする。

- | | | |
|---|-----|---|
| 3 | 対 象 | 都道府県連盟・各連盟理事長 |
| 4 | 内 容 | (1) 議題審議
(2) 連絡・報告事項
(3) その他 |
| 5 | 総 括 | 4月、9月の理事長会議は連盟本部での会議となり活発な意見交換の場となった。1月は師家承継式前日開催とし、2020年度からの新制度等について説明を行った。多くの理事長が同日開催の表彰式、翌日の行事へ出席していただいた。
今後も「各連盟からの意見・情報収集の場」とした会議とする。 |

【9】少林寺拳法の知的財産の保護に関する事業

- 1 各種研修会、講習会、大学合宿における VALUE-LEVEL-UP の講義、及び注意喚起
- 2 新任支部長を目指す指導者に対する支部長資格認定研修会での講義、解説

【10】事業課活動の拡充

各都道府県連盟主催の大会において、主管連盟の協力により物品委託販売を実施した。全国大会、全国高校選抜大会及び全国中学生大会では、事前予約の限定記念Tシャツを販売した結果、好評を得た。

また、10月には消費税増税に伴い全商品価格の変更を行った。

新物品としては、一般拳士、少年拳士が気軽に使用できる3種類の色（青、赤、黄）の少林寺拳法ノートを作成した。

支払い方法については、クレジットカード端末機を導入し、購入者の利便性を高め、かつ、効率化を図った。

なお、従来の売れ筋であるTシャツ・タオル・大会記念グッズの新商品開発に加え、教材（読本・科目表）の見直しを次年度に向けて進めている。

棚卸しに向けて、倉庫整理を行い通常より時間短縮して作業を行えた。

事業課としての主な事業内容

- 1 全国大会、全国中学生大会および各都道府県連盟主催の大会における委託販売
- 2 少林寺拳法ノート（青・赤・黄）作成
- 3 消費税増税に伴い、全商品価格変更
- 4 大会限定記念グッズ予約販売（記念Tシャツ）作成
- 5 クレジットカード端末機を導入。
- 6 少林寺拳法新防具の研究・開発（2020年度販売予定）

【9】各種大会

No.	開催日	大会名	開催場所
1	2019年4月21日	第4回山口県中学生少林寺拳法大会	山口市立鴻南中学校体育館
2	2019年4月27日	第72回千葉県高等学校総合体育大会少林寺拳法大会	千葉県総合スポーツセンター武道館
3	2019年4月27日	第15回栃木県高等学校総合体育大会少林寺拳法大会 第46回全国高等学校少林寺拳法大会県予選会兼第50回関東高等学校少林寺拳法大会県予選会	作新学院高等学校 船田記念体育館
4	2019年4月28日	第54回少林寺拳法中四国学生大会	広島市西区スポーツセンター
5	2019年4月28日	2019年度(第5回)福井県中学生少林寺拳法大会	福井県立武道館 多種目競技場
6	2019年4月30日	平成31年度神奈川県高等学校少林寺拳法大会兼関東大会県予選	慶応高校 地下体育館
7	2019年5月6日	令和元年度 東京都高等学校総合体育大会 第37回少林寺拳法大会	東京武道館
8	2019年5月12日	令和元年度第37回茨城県高等学校少林寺拳法大会(令和元年度茨城県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技)	茨城県武道館
9	2019年5月18日	令和元年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技京都府予選 兼 第46回全国高等学校少林寺拳法大会出場資格選考会	京都翔英高等学校第二体育館
10	2019年5月19日	第72回都民体育大会春季大会 少林寺拳法競技	東京武道館
11	2019年5月19日	第13回中学生少林寺拳法大会 茨城県予選会	茨城県武道館
12	2019年5月26日	第52回少林寺拳法東北学生大会	仙台市青葉体育館
13	2019年5月26日	第67回静岡県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 第13回全国中学生少林寺拳法大会静岡県予選会	聖隷クリストファー中・高等学校 体育館
14	2019年5月26日	2019年少林寺拳法京都府大会 兼 第42回京都府民総合体育大会 種目別競技大会	島津アリーナ京都(京都市立体育館)
15	2019年5月26日	2019年石川県少林寺拳法大会	津播運動公園体育館
16	2019年5月26日	令和元年度岐阜県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 兼 令和元年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会岐阜県予選	岐阜県立海津明誠高等学校
17	2019年5月26日	第70回山口県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	山口県立柳井井商工高等学校
18	2019年5月26日	2019年度山陰地区合同総合体育大会少林寺拳法種目	来待公民館
19	2019年5月26日	令和元年度福井県高等学校春季少林寺拳法大会 兼 全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会 選考会	福井工業高等専門学校第一体育館
20	2019年5月31日～6月1日	令和元年度石川県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技第13回石川県高等学校少林寺拳法大会 兼北信越高等学校体育大会少林寺拳法競技第7回北信越高等学校少林寺拳法大会石川県選考会 兼全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技第46回全国高等学校少林寺拳法大会石川県選考会	根上勤労者体育センター
21	2019年6月1日	第58回岡山県高等学校総合体育大会 兼 第45回岡山県高等学校少林寺拳法大会	岡山県立東岡山工業高等学校 体育館
22	2019年6月1日	第59回香川県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	坂出第一高等学校
23	2019年6月1日	第65回秋田県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	秋田県立武道館
24	2019年6月1日	令和元年度 大阪市中学校体育連盟春季総合体育大会少林寺拳法競技の部	大阪市立大淀中学校武道場
25	2019年6月1日	第13回石川県中学生少林寺拳法大会	根上勤労者体育センター

No.	開催日	大会名	開催場所
26	2019年6月1日	第59回徳島県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	つるぎ高等学校体育館
27	2019年6月1日～2日	第68回宮城県高等学校総合体育大会および第18回宮城県高等学校少林寺拳法大会	宮城県塩釜高等学校西キャンパス武道館
28	2019年6月1日～2日	令和元年度 第50回関東高等学校少林寺拳法大会	東京武道館
29	2019年6月2日	第12回岡山県中学生少林寺拳法大会 兼 第13回全国中学生少林寺拳法大会予選会	倉敷武道館
30	2019年6月2日	第47回山口県少林寺拳法大会 兼 「2019年少林寺拳法全国大会inあいち」選考会	周南市学び・交流プラザ交流アリーナ
31	2019年6月2日	第72回新潟県高等学校総合体育大会少林寺拳法大会 兼 第7回北信越高等学校体育大会少林寺拳法大会予選会 兼 平成31年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法大会県予選会	中之口体育館
32	2019年6月2日	第72回広島県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技大会	広島県立総合体育館 剣道場
33	2019年6月2日	第5回広島県中学生少林寺拳法大会	広島県立総合体育館 剣道場
34	2019年6月2日	第4回中学校少林寺拳法長野県大会	塩尻志学館高校体育館
35	2019年6月2日	第19回兵庫県中学校少林寺拳法夏季大会	尼崎市立大庄中学校
36	2019年6月9日	第49回高知県少林寺拳法大会	南国市立スポーツセンター・メインアリーナ
37	2019年6月9日	第47回少林寺拳法福岡県大会・第12回福岡県中学生少林寺拳法大会	宗像ユリックス
38	2019年6月9日	第63回兵庫県高等学校総合体育大会第49回兵庫県高等学校少林寺拳法大会	神戸村野工業高等学校体育館
39	2019年6月15日	第38回北海道高等学校少林寺拳法選手権大会 兼 第46回全国高等学校少林寺拳法大会北海道予選会	北海道苫小牧東高校
40	2019年6月15日～16日	第7回北信越高等学校体育大会少林寺拳法大会	鳥屋野総合体育館
41	2019年6月15日～16日	第14回四国高等学校少林寺拳法選手権大会	うだつアリーナ
42	2019年6月16日	第41回少林寺拳法長崎県大会	小野体育館
43	2019年6月16日	第72回滋賀県民体育大会少林寺拳法競技・第34回少林寺拳法滋賀県大会	草津市総合体育館
44	2019年6月16日	2019年度岡山県少林寺拳法大会兼全国大会inあいち予選会	ジップアリーナ
45	2019年6月16日	第29回中国高等学校少林寺拳法選手権大会	山口県立山口農業高等学校 体育館
46	2019年6月16日	2019年少林寺拳法栃木県大会	鹿沼市総合体育館TKCいちごアリーナ
47	2019年6月22日	第57回少林寺拳法関西学生大会	ベイコム総合体育館
48	2019年6月23日	2019年少林寺拳法兵庫県大会 兼 第73回兵庫県民体育大会	ウインク武道館
49	2019年6月23日	第72回福島県総合体育大会「少林寺拳法」	須賀川アリーナ
50	2019年6月23日	2019年少林寺拳法熊本県大会	菊池市総合体育館
51	2019年6月23日	第15回 能美市少林寺拳法大会	物見山総合体育館
52	2019年6月23日	2019少林寺拳法佐賀県大会	武雄市白岩体育館

No.	開催日	大会名	開催場所
53	2019年6月23日	令和元年度第32回県民総合スポーツ大会・埼玉県武道大会兼2019年埼玉県少林寺拳法大会	埼玉県立武道館
54	2019年6月29日	2019年度少林寺拳法関東実業団大会	千葉県浦安市運動公園総合体育館
55	2019年6月30日	2019年少林寺拳法千葉県大会	船橋総合体育館(船橋アリーナ)
56	2019年6月30日	2019年少林寺拳法鹿児島県大会	いちき串木野市総合体育館
57	2019年6月30日	2019年少林寺拳法徳島県大会	藍住町民体育館
58	2019年6月30日	第58回全国七大学総合体育大会少林寺拳法の部	九州大学伊都地区総合体育館
59	2019年6月30日	2019年度少林寺拳法香川県大会	丸亀市民体育館
60	2019年6月30日	2019年度少林寺拳法長野県大会	長野県千曲市ことぶきアリーナ
61	2019年7月6日	2019年度少林寺拳法山形県大会	酒田市国体記念体育館小アリーナ
62	2019年7月7日	2019年少林寺拳法秋田県大会	横手市平鹿体育館
63	2019年7月7日	2019 少林寺拳法福井県大会 in ONO	大野市エキサイト広場総合体育施設
64	2019年7月7日	2019年度少林寺拳法神奈川県大会	横浜文化体育館
65	2019年7月7日	2019年少林寺拳法大阪府民スポーツ大会	丸善インテックアリーナ大阪
66	2019年7月7日	第70回奈良県民体育大会/2019年少林寺拳法奈良県大会	ならでんアリーナ
67	2019年7月7日	第72回山梨県体育祭り 少林寺拳法競技会 第35回山梨県少林寺拳法大会	笛吹市いちのみや桃の里スポーツ公園総合体育館
68	2019年7月7日	第39回少林寺拳法北海道大会・全国大会inあいち北海道地区選考会	千歳市スポーツセンター
69	2019年7月14日	第68回東海国立大学体育大会少林寺拳法の部	三重大学第1体育館
70	2019年7月14日	2019年少林寺拳法山陰大会兼全国大会選考会	鳥取県立武道館
71	2019年7月14日	第17回少林寺拳法沖縄県大会	沖縄県立武道館錬成道場2F
72	2019年7月14日	2019年少林寺拳法群馬県大会	赤城総合支所赤城スポーツセンター
73	2019年7月15日	2019年度第52回少林寺拳法愛媛県大会	愛媛県武道館
74	2019年7月21日	2019少林寺拳法東京都大会	東京武道館
75	2019年7月21日	2019 少林寺拳法富山県大会	富山県総合体育センター
76	2019年7月21日	2019年少林寺拳法和歌山県民体育大会	白浜町立総合体育館
77	2019年7月21日	北海道学生少林寺拳法連盟設立50周年記念 第50回少林寺拳法北海道学生大会	北海学園大学
78	2019年7月28日	2019年度少林寺拳法静岡県大会	静岡市北部体育館
79	2019年7月28日	第51回少林寺拳法大分県大会2019年大分県交流大会	昭和電工武道スポーツセンター
80	2019年8月3日	第45回全自衛隊少林寺拳法大会	航空自衛隊 芦屋基地

No.	開催日	大会名	開催場所
81	2019年9月1日	第72回宮城県民体育大会2019少林寺拳法演武大会	塩釜ガス体育館
82	2019年9月8日	～拓く～第36回少林寺拳法岩手県大会	岩手県営武道館 大道場
83	2019年9月8日	第74回国民体育大会デモンストラーションスポーツ少林寺拳法	古河市中央運動公園総合体育館
84	2019年9月8日	第45回少林寺拳法青森県大会	スポーツプラザ藤崎
85	2019年9月15日	第29回少林寺拳法北関東学生大会	桐生市立青年の家
86	2019年9月15日	第17回少林寺拳法関東学生新人大会	千葉県JFE体育館
87	2019年9月29日	令和元年度大阪府中学校体育連盟秋季総合体育大会少林寺拳法競技の部	大阪市立中野中学校体育館
88	2019年9月29日	第12回山口県高等学校秋季少林寺拳法大会	山口県立萩商工高等学校
89	2019年10月6日	第1回少林寺拳法秋季全九州学生大会	西南学院大学体育館
90	2019年10月13日	みえスポーツフェスティバル2019少林寺拳法三重県大会	安濃町中央総合公園内体育館
91	2019年10月13日	2019北信越少年少女少林寺拳法交流会	福井県立武道館
92	2019年10月20日	第10回少林寺拳法兵庫県学生大会	甲南大学岡本キャンパス体育館
93	2019年10月27日	令和元年度山口県体育大会少林寺拳法競技	やまぐちフレッシュパーク
94	2019年11月2日	令和元年度香川県高等学校新人少林寺拳法競技大会	坂出第一高等学校 体育館
95	2019年11月2日	第19回秋田県高等学校少林寺拳法新人大会	秋田県立武道館(柔道場)
96	2019年11月2日	第30回岡山県高等学校少林寺拳法新人大会兼第23回全国高等学校選抜大会予選会	県立岡山工業高等学校小体育館
97	2019年11月3日	令和元年度山口県体育大会(高校の部)少林寺拳法競技	国立宇部工業高等専門学校
98	2019年11月3日	2019年度熊本県少林寺拳法スポーツ少年団交流大会	水俣市立総合体育館
99	2019年11月3日	第18回宮城県高等学校少林寺拳法新人大会	宮城県塩釜高等学校西キャンパス体育館
100	2019年11月4日	第37回兵庫県高等学校少林寺拳法新人大会 兼 第37回近畿圏高等学校少林寺拳法大会予選兼第23回全国高等学校少林寺拳法選抜大会予選	兵庫県立小野工業高等学校
101	2019年11月4日	第53回少林寺拳法全日本学生大会	千葉ポートアリーナ
102	2019年11月8日～9日	令和元年度石川県高等学校新人体育大会少林寺拳法競技 第13回石川県高等学校少林寺拳法新人大会 兼第23回全国高等学校少林寺拳法選抜大会石川県選考会	白山市松任運動総合体育館啓武館
103	2019年11月9日	第13回石川県中学生少林寺拳法新人大会	松任総合運動公園体育館「啓武館」
104	2019年11月9日	令和元年度福井県高等学校秋季少林寺拳法大会兼第23回全国高等学校少林寺拳法選抜大会福井県選考会	福井工業高等専門学校第一体育館
105	2019年11月10日	第10回岡山県少林寺拳法小学生交流大会	JFEスチール(株)倉敷地区体育館
106	2019年11月10日	令和元年度第27回茨城県高等学校少林寺拳法新人大会	茨城県武道館
107	2019年11月10日	令和元年度静岡県高等学校新人体育大会少林寺拳法競技	静岡市北部体育館

No.	開催日	大会名	開催場所
108	2019年11月10日	令和元年度 茨城県武道フェスティバル少林寺拳法大会	茨城県武道館
109	2019年11月16日	令和元年度京都府高等学校種目別選手権大会少林寺拳法競技兼第37回近畿高等学校少林寺拳法大会出場資格選考会	一燈園高等学校体育館
110	2019年11月17日	第40回広島県高等学校新人少林寺拳法大会	広島県立総合体育館 柔道場
111	2019年11月17日	第4回広島県中学生少林寺拳法秋季大会	広島県立総合体育館 柔道場
112	2019年11月17日	第39回少林寺拳法新潟県大会	西川総合体育館
113	2019年11月17日	令和元年度岐阜県高等学校少林寺拳法新人大会 兼 第23回全国高等学校少林寺拳法選抜大会岐阜県予選	岐阜県立海津明誠高等学校
114	2019年11月17日	2019年少林寺拳法京都学生大会	同志社大学京田辺キャンパス
115	2019年11月17日	第54回少林寺拳法秋季大会	掛川市浜岡第一小学校体育館
116	2019年11月17日	運用法講習会	本部
117	2019年11月17日	運用法講習会	広島市青少年センター レクリエーション室
118	2019年11月17日	第16回栃木県高等学校少林寺拳法新人大会	作新学院高等学校 船田記念体育館
119	2019年11月17日	令和元年度高知県高等学校少林寺拳法秋季大会	高知県立高知工業高等学校武道場
120	2019年11月26日	令和元年度千葉県高等学校新人体育大会少林寺拳法大会	千葉県総合スポーツセンター-武道館第1道場
121	2019年11月30日	運用法講習会	愛媛大学第2体育館1階
122	2019年12月1日	第42回少林寺拳法関西実業団大会	ベイコム総合体育館
123	2019年12月1日	第49回少林寺拳法東北学生新人大会	仙台市青葉体育館
124	2019年12月1日	北海道学生少林寺拳法連盟設立50周年記念第48回少林寺拳法北海道冬季学生大会	北海道大学
125	2019年12月7日	2019年度少林寺拳法関西西学生新人大会	ベイコム総合体育館
126	2019年12月8日	第9回少林寺拳法中四国学生冬季大会	愛媛大学第一体育館
127	2019年12月8日	第16回少林寺拳法東海学生新人大会	南山大学
128	2019年12月8日	第50回少林寺拳法全九州学生大会	福岡工業大学
129	2019年12月15日	第26回北海道高等学校少林寺拳法新人大会兼第23回全国高等学校少林寺拳法選抜大会北海道予選大会	北海学園札幌高校体育館
130	2019年12月22日	令和元年度第22回関東高等学校少林寺拳法選抜大会	茨城県武道館
131	2019年12月22日	第1回中国高等学校少林寺拳法新人大会	確認中
132	2019年12月22日～23日	第37回近畿高等学校少林寺拳法大会兼第23回全国高等学校少林寺拳法選抜大会予選	堺市立大浜体育館